

埼玉県マスコット
「さいたまっち」



2017年 埼玉の

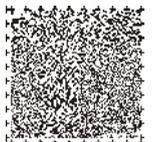


埼玉県マスコット
「コバトン」

食料・農林業・農山村



音声コード (SPコード)



彩の国
埼玉県

活字文書読み上げ装置で、情報を音声で聞くことができます。



本県は恵まれた自然条件と、大消費地である首都圏の中にある産地という「地の利」を生かし、産出額が全国第5位の花き、全国第7位の野菜をはじめ、米、麦、果樹、畜産など多彩な農産物が生産されています。また、県土の3分の1を占める森林は木材を供給するだけでなく、水源の涵養、二酸化炭素の吸収・貯蔵などにも大きな役割を果たしています。

農林業・農山村は、食品産業や観光業などと結びつき、地域の経済や県民生活に活力をもたらすなど重要な役割も担っています。また、県土の保全や水源涵養などを通じて県民生活の安心を築くとともに、美しい風景や伝統文化の維持・形成など通じて県民の豊かな暮らしにも寄与しています。

一方、農業従事者の高齢化が進む中で、これからの農業の担い手を確保するとともに経営力の高い農業経営体を育成することが重要となっています。

また、経済のグローバル化を背景に、農業分野においても国内外の産地間競争が一層激しくなることが予想されています。

県では、こうした環境の変化に的確に対応し、農林業・農山村の持続的な発展を図るため、「埼玉農林業・農山村振興ビジョン」を策定し、農林業の稼ぐ力、農林業に係わる人財力、農山村の地域力を高める取組を進めています。

農林業の「稼ぐ力」を高めるため、食品製造業者など需要者からの要望に応えるオーダーメイド型産地の育成や新たな地域食材の創出支援による農産物の競争力強化、伐採時期を迎えた森林の皆伐・再生林による県産木材の増産と利用拡大などに取り組みます。

また、農林業に係わる「人財力」を高めるため、農業大学校と農業高校との連携強化による新規就農者の確保や埼玉農業経営塾の開講による経営感覚を備えた稼げる人材の育成、女性農業者の経営力向上などに取り組みます。

さらに、農山村の「地域力」を高めるため、観光農園の収益力向上や地域の食と農林業体験の情報発信強化、移住相談窓口の設置による農山村への移住促進などに取り組みます。

こうした取組を通じて、本県農林業の成長産業化と農山村のもつ様々な機能の充実を図り、豊かで安らぎある県民生活の実現を図ってまいります。

この冊子は、埼玉農林業の現在の姿や平成29年度の主な施策をグラフや写真を使ってまとめたものです。県民の皆様をはじめ多くの方々の御理解を深めていただく一助となれば幸いです。

平成29年7月 **埼玉県知事 上田清司**

目次

1	本県の概要	1
2	全国的にみた埼玉農林業の地位	2
3	埼玉農林業の構造	3
4	農業生産の現状	7
5	平成29年度の主な食料・農林業・農山村施策	13

埼玉県のシンボル



県章



県民の鳥「シラコバト」



県の木「ケヤキ」



県の花「サクラソウ」



県の蝶「ミドリシジミ」



県の魚「ムサシトミヨ」